

馬車道地区の振り返りについて

5か年の主な取組み実績

- 民有地緑化：主に馬車道本通り沿いの店舗等（22件）でロゴ入りプランター（約120基）を設置したほか、メッシュフェンスを用いた壁面緑化や既存植樹帯の再整備を実施
- 活動支援：地区内の花壇やハンギングプランター等の設置及び花苗の植替え活動、ハンギングフラワーの講習会、広報紙の発行等を実施
- 公共施設緑化：関内ホールの壁面緑化、馬車道本通りの街路樹の再整備を実施

これまでの活動で、こんな緑のまちづくりの成果がありました。

22件の店舗等で

約120基のオリジナルプランターを設置

主に馬車道本通りに面した店舗等で、店先に馬車道のロゴマーク入りのオリジナルプランターを設置しました。限られた空間での緑化整備でしたが、それぞれ、設置場所の形状に合うようにデザインされたプランターは統一感があり、地区内に緑の広がりを感じさせてくれます。また、歩行空間に面した壁や柱を緑化し、都市部での緑化整備の参考となるような地区になりました。

歩行空間を彩るハンギングプランター

馬車道本通りの街路樹支柱を活用して、ハンギング式の灌水プランター（63基）を設置しました。花の植替えや水やり等、維持管理が大変ですが、これまでの活動で、「一年中緑や花を楽しめる馬車道になった。」という声もあり、地区の財産として親しまれています。

5か年の取組みを振り返って…

魅力のある “馬車道”を目指して

これまでの活動により、公共施設や店舗の店先等で、緑化による景観演出が充実し、地区内の事業所、住民をはじめ、来訪者の方々へ、緑や花による憩いの空間を提供できる地区になったと感じています。プランターの水やりや花苗の植替え等を継続してきたことで、活動への意識が高くなり、地域のコミュニケーションや会話が多くなったことも大きな財産となりました。



※地区のインタビューのコメントから抜粋

横浜みどりアップ計画

地域緑のまちづくり事業

馬車道地区

馬車道地区みどりアップ推進会【5か年の取組み】

- 協定締結期間
- 平成
- 23-27年度



- 地区面積: 約12.8ha
- 人口: 約800人
- 住所: 中区海岸通、元浜町、北仲通、本町、南仲通、弁天通、太田町、相生町、住吉町、常盤町、尾上町、真砂町、港町の一部区域(馬車道商店街)

事業に取り組むきっかけ・背景

「ガーデンストリート馬車道」をテーマに整備が完成した馬車道本通りも、時間の経過とともに当初のイメージを損ない始め、再度地区の「緑」について考え始めた頃、地域緑のまちづくり事業を知り、新たに「みどりアップ推進会」を組織し、地区的緑化活動に取り組み始めました。



取組みの概要

「緑と花の馬車道回廊」 ～回遊性を高めるまちづくり～

- 馬車道本通りや地区内の通りの街路樹・植栽帯を緑の回廊として再構築
- 馬車道本通りの道路空間を花壇やハンギングフラワーで演出
- 「緑と花の馬車道回廊」に面した敷地や建物では、目にやさしい緑を増やし、回遊性を高める
- 花と緑の講習会の開催や広報活動を展開